

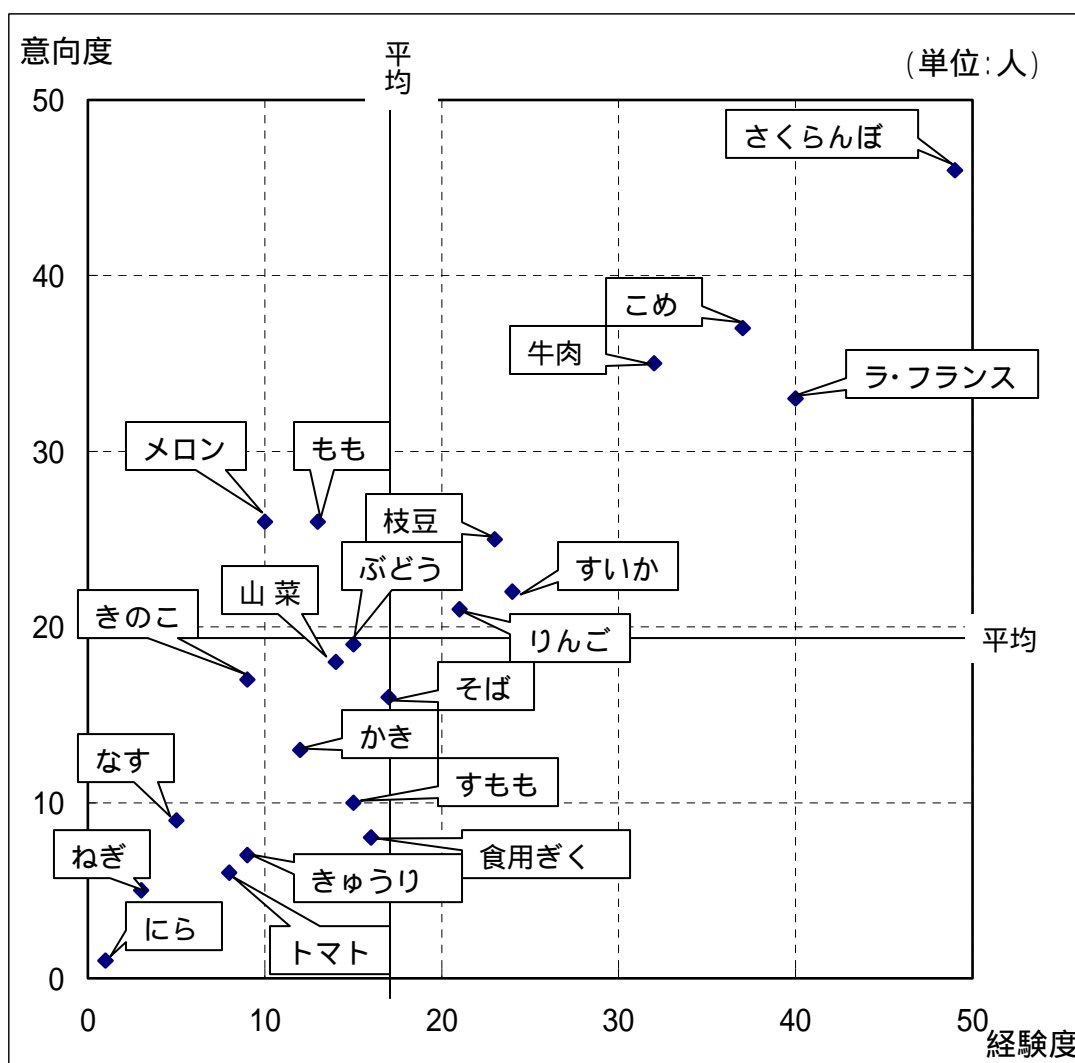
「山形ファン倶楽部」第1回アンケート調査結果

～首都圏の主婦50人の声～

テーマ1「農産物」

山形のおいしいもので食べたことのあるもの(経験度)と山形のおいしいもので食べたいもの(意向度)を調査した(次ページの調査結果による)ところ、経験度、意向度とも圧倒的に高いのは「さくらんぼ」で、その他「こめ」、「牛肉」、「ラ・フランス」などが商材として成熟しているものと見られる。

一方、意向度が高い(食べたいと考えている)にもかかわらず経験度の低い(食べたことがない)「メロン」、「もも」は売り方次第で今後まだ伸びる可能性をもっている有力商材と考えられる。



山形のおいしいもので食べたことがあるもの	回答	回答率
こめ	37	74.0%
きゅうり	9	18.0%
トマト	8	16.0%
なす	5	10.0%
えだまめ	23	46.0%
にら	1	2.0%
ねぎ	3	6.0%
食用ぎく	16	32.0%
すいか	24	48.0%
メロン	10	20.0%
さくらんぼ	49	98.0%
ラ・フランス	40	80.0%
ぶどう	15	30.0%
りんご	21	42.0%
かき	12	24.0%
もも	13	26.0%
すもも	15	30.0%
きのこ	9	18.0%
山菜	14	28.0%
そば	17	34.0%
牛肉	32	64.0%
合計	50	100.0%

山形のおいしいもので食べたことがあるもの(経験度)では、「さくらんぼ」を筆頭に「ラ・フランス」や「こめ」、「牛肉」などが高くなっている。

山形のおいしいもので食べたいもの	回答	回答率
こめ	37	74.0%
きゅうり	7	14.0%
トマト	6	12.0%
なす	9	18.0%
えだまめ	25	50.0%
にら	1	2.0%
ねぎ	5	10.0%
食用ぎく	8	16.0%
すいか	22	44.0%
メロン	26	52.0%
さくらんぼ	46	92.0%
ラ・フランス	33	66.0%
ぶどう	19	38.0%
りんご	21	42.0%
かき	13	26.0%
もも	26	52.0%
すもも	10	20.0%
きのこ	17	34.0%
山菜	18	36.0%
そば	16	32.0%
牛肉	35	70.0%
合計	50	100.0%

山形のおいしいもので食べたいもの(意向度)では、やはり「さくらんぼ」、「こめ」、「牛肉」、「ラ・フランス」などが高くなっている。

あなたの好きな果物	回答	回答率
もも	23	46.0%
さくらんぼ	20	40.0%
いちご	16	32.0%
メロン	12	24.0%
すいか	12	24.0%
かき	11	22.0%
りんご	10	20.0%
なし	10	20.0%
ぶどう	8	16.0%
ラ・フランス	7	14.0%
合計	50	100.0%

「あなたの好きな果物は」との設問には、「もも」と回答した人が最も多く46.0%となっている。「さくらんぼ」が40.0%でそれに続き、「いちご」、「メロン」、「すいか」などの順となっている。

あなたがよく食べる果物	回答	回答率
りんご	28	56.0%
みかん	24	48.0%
バナナ	18	36.0%
グレープフルーツ	16	32.0%
いちご	12	24.0%
すいか	10	20.0%
メロン	8	16.0%
なし	6	12.0%
ぶどう	5	10.0%
もも	5	10.0%
合計	50	100.0%

「あなたがよく食べる果物は」との設問には、「りんご」がよく食べる果物のナンバーワンとなった。「みかん」や「バナナ」、「グレープフルーツ」なども

あなたが将来性があると思う果物	回答	回答率
メロン	20	40.0%
さくらんぼ	18	36.0%
ラフランス	12	24.0%
ぶどう	11	22.0%
りんご	11	22.0%
キウイ	9	18.0%
いちご	8	16.0%
マンゴー	7	14.0%
もも	7	14.0%
ブルーベリー	6	12.0%
合計	50	100.0%

「将来性のある果物は」との設問では、メロンが最も高い評価を受けている結果となった。

季節ごとに食べたい果実(春)	回答	回答率
いちご	34	69.4%
さくらんぼ	10	20.4%
メロン	2	4.1%
グレープフルーツ	1	2.0%
でこぼん	1	2.0%
ぽんかん	1	2.0%
合計	49	100.0%

季節ごとに食べたいと思う果物を聞いたところ、春には「いちご」、夏には「すいか」、秋には「なし」、冬には「みかん」が人気を集めている。

季節ごとに食べたい果実(夏)	回答	回答率
すいか	24	46.2%
もも	11	21.2%
メロン	8	15.4%
さくらんぼ	4	7.7%
なし	2	3.8%
びわ	1	1.9%
すもも	1	1.9%
ぶどう	1	1.9%
合計	52	100.0%

季節ごとに食べたい果実(秋)	回答	回答率
なし	22	44.9%
かき	10	20.4%
ぶどう	6	12.2%
くり	3	6.1%
ラ・フランス	3	6.1%
りんご	2	4.1%
巨峰	2	4.1%
もも	1	2.0%
合計	49	100.0%

季節ごとに食べたい果実(冬)	回答	回答率
みかん	35	70.0%
りんご	12	24.0%
いちご	2	4.0%
かき	1	2.0%
合計	50	100.0%

果物を食べる頻度	回答	回答率
毎日食べている	24	48.0%
2～3日に1回程度食べている	24	48.0%
4～5日に1回程度食べている	1	2.0%
6～7日に1回程度食べている	0	0.0%
8～9日に1回程度食べている	0	0.0%
10日に1回程度食べている	1	2.0%
ほとんど食べていない	0	0.0%
合計	50	100.0%

果物を食べる頻度では、「毎日食べている」と、「2～3日に1回程度食べている」が回答を二分する結果となった。

家族で最も多く果物を食べるのは	回答	回答率
ご本人	21	42.0%
配偶者	10	20.0%
お子様(男性)	6	12.0%
お子様(女性)	12	24.0%
お父様	0	0.0%
お母様	1	2.0%
その他	0	0.0%
合計	50	100.0%

家族で最も多く果物を食べるのは、モニターになっていただいているご本人という結果となった。

果物を食べる量は変わってきたか	回答	回答率
大幅に増えている	5	10.0%
若干増えている	18	36.0%
変わらない	19	38.0%
若干減っている	6	12.0%
大幅に減っている	2	4.0%
合計	50	100.0%

果物を食べる量は変わらないか、むしろ若干増えているようである。

減っている理由	回答	回答率
おいしい果物がないから	0	0.0%
カロリーが高いから	0	0.0%
値段が高いから	3	37.5%
皮をむいたりするのが面倒だから	0	0.0%
ジュースなどの加工品で十分だから	1	12.5%
その他	4	50.0%
合計	8	100.0%

果物を食べる量が減っている回答したうちその理由としては、「値段が高いから」、「こどもが大きくなった、食べなくなった」などがあがっている。

果物を食べる種類	回答	回答率
輸入果実だけ食べるようになった	0	0.0%
輸入果実を食べる機会が増えた	24	48.0%
国産果実だけ食べるようになった	2	4.0%
国産果実を食べる機会が増えた	20	40.0%
皮をむかないで食べられる果物だけ食べるようになった	2	4.0%
皮をむかないで食べられる果物を食べる機会が増えた	13	26.0%
皮をむいて食べる果物だけを食べるようになった	0	0.0%
皮をむいて食べる果物を食べる機会が増えた	6	12.0%
合計	50	100.0%

果物を食べる種類の変化については、「輸入果実を食べる機会が増えた」との回答が48%である一方、「国産果実を食べる機会が増えた」との回答も40%となっている。

1ヶ月に果物購入にかかる予算	回答	回答率
1000円未満	3	6.1%
1000円以上2000円未満	6	12.2%
2000円以上3000円未満	7	14.3%
3000円以上4000円未満	10	20.4%
4000円以上5000円未満	12	24.5%
5000円以上7000円未満	3	6.1%
7000円以上10000円未満	4	8.2%
10000円以上20000円未満	4	8.2%
20000円以上	0	0.0%
合計	49	100.0%

4000円以上5000円未満、3000円以上4000円未満に回答が集中する結果となっており、およそ1週間に1000円前後が果物にかかる金額のようである。

テーマ2「さくらんぼ」

さくらんぼはどのように入手するか	回答	回答率
買う	32	64.0%
もらう	4	8.0%
両方	13	26.0%
買いもしないしもらいもしない	1	2.0%
合計	50	100.0%

さくらんぼの入手方法では、買うとの回答が最も多くなっている。

購入しない理由	回答	回答率
量に比較し値段が高いから	2	40.0%
特に食べたいと思わないから	1	20.0%
その他	2	40.0%
合計	5	100.0%

さくらんぼを購入しない理由としては左記のほか「親戚から届く」との回答が寄せられた。

さくらんぼはどこで購入するか	回答	回答率
一般の青果店(八百屋さん)	14	28.0%
果物専門店	4	8.0%
スーパーなどの量販店	39	78.0%
デパート	7	14.0%
生協	9	18.0%
産地直販	0	0.0%
インターネットの通販	0	0.0%
その他	2	4.0%
買ったことがない	1	2.0%
合計	50	100.0%

さくらんぼはスーパーなどの量販店で購入するケースが最も多く78.0%となっている。

さくらんぼの買い方	回答	回答率
量り売りで買う	1	2.0%
粒を並べていないパック詰めを買う	41	83.7%
粒を並べたパック詰めを買う	4	8.2%
粒を並べていないダンボール箱詰めを買う	1	2.0%
粒をきれいに並べた化粧箱入りを買う	0	0.0%
粒をきれいに並べた桐箱入りを買う	0	0.0%
買ったことがない	2	4.1%
合計	49	100.0%

さくらんぼはパック詰めで買うことが圧倒的に多いようである。

さくらんぼの家族一人当たり購入量	回答	回答率
5粒未満	0	0.0%
5～10粒	13	26.0%
10～15粒	16	32.0%
15～20粒	6	12.0%
20～30粒	8	16.0%
30～50粒	3	6.0%
50粒を超える	2	4.0%
買ったことがない	2	4.0%
合計	50	100.0%

家族一人当たりの購入量はおよそ10粒前後、家族3～4人では40粒前後のパッケージングが適当と思われる結果となった。

さくらんぼの購入回数は増えたか	回答	回答率
増えた	23	46.0%
減った	4	8.0%
変わらない	21	42.0%
買ったことがない	2	4.0%
合計	50	100.0%

さくらんぼの購入回数は増えたとの回答が46%と最も高くなっている。

1回当たりのさくらんぼ購入金額	回答	回答率
300円未満	0	0.0%
300円以上500円未満	23	46.0%
500円以上700円未満	17	34.0%
700円以上1000円未満	4	8.0%
1000円以上2000円未満	2	4.0%
2000円以上3000円未満	1	2.0%
3000円を超える	1	2.0%
買ったことがない	2	4.0%
合計	50	100.0%

購入金額では500円前後に回答が集中しており、このあたりの価格設定が適切なようである

さくらんぼを昨年何回購入したか	回答	回答率
1回	2	4.0%
2～3回	22	44.0%
4～5回	13	26.0%
6～7回	5	10.0%
8～9回	2	4.0%
10回以上	4	8.0%
買わなかった	2	4.0%
合計	50	100.0%

昨年の購入回数では2～3回が44%と最も多く、次いで4～5回の26%となっている。

さくらんぼを買うときのポイント	回答	回答率
色つや	24	48.0%
大きさ	5	10.0%
形	0	0.0%
産地	10	20.0%
味	17	34.0%
価格	33	66.0%
品種	11	22.0%
鮮度	22	44.0%
栽培法	0	0.0%
量	4	8.0%
包装(パック入り、箱入りなど)	1	2.0%
粒の並び方	0	0.0%
傷みの有無	14	28.0%
その他	2	4.0%
買ったことがない	0	0.0%
合計	50	100.0%

さくらんぼを買うときのポイントは「価格」との回答が66%と最も多く、「色つや」の48%、「鮮度」の44%と続いている。

さくらんぼを買うときに必要な情報	回答	回答率
生産者名	8	16.0%
生産団体名	9	18.0%
産地名	38	76.0%
ブランド名	19	38.0%
収穫月日	21	42.0%
品種	31	62.0%
使用農薬	13	26.0%
栽培方法(無農薬、減農薬、減化学肥料等)	25	50.0%
栄養価	1	2.0%
調理法	0	0.0%
生産者の顔	3	6.0%
問合せ先	7	14.0%
その他	2	4.0%
買ったことがない	0	0.0%
合計	50	100.0%

さくらんぼを買うときに必要な情報は、「産地名」の76%が最も多く、ついで「品種」の62%、「栽培方法」の50%、「収穫月日」の42%となっている。

どんなさくらんぼを食べたいか	回答	回答率
価格の安いもの	23	46.0%
甘いもの	44	88.0%
酸味があるもの	12	24.0%
実が硬いもの	9	18.0%
実が柔らかいもの	5	10.0%
実が大きいもの	34	68.0%
実が小さいもの	0	0.0%
表皮の赤みの濃いもの	26	52.0%
表皮の黄色みが濃いもの	4	8.0%
変わった色のもの	0	0.0%
種がないもの	6	12.0%
果肉が赤いもの	6	12.0%
果肉が黄色いもの	7	14.0%
安全なもの	37	74.0%
鮮度のよいもの	43	86.0%
粒のそろったもの	5	10.0%
無農薬(または減農薬)のもの	30	60.0%
有機栽培(または減化学肥料)のもの	20	40.0%
その他	1	2.0%
合計	50	100.0%

「どんなさくらんぼを食べたいか」という設問では、「甘いもの」、「鮮度のよいもの」との回答がいずれも8割を超え、「安全なもの」が74%、「実が大きいもの」68%、「無農薬のもの」60%などとなっている。

国産とアメリカ産の購入頻度	回答	回答率
国産しか買わない	11	22.9%
国産9:1アメリカ産	10	20.8%
国産8:2アメリカ産	3	6.3%
国産7:3アメリカ産	3	6.3%
国産6:4アメリカ産	1	2.1%
国産5:5アメリカ産	6	12.5%
国産4:6アメリカ産	6	12.5%
国産3:7アメリカ産	3	6.3%
国産2:8アメリカ産	5	10.4%
国産1:9アメリカ産	0	0.0%
アメリカ産しか買わない	0	0.0%
合計	48	100.0%

国産しか買わない人が最も多く22.9%、次いで9割は国産の20.8%が続いており、さくらんぼは国産が優位にあるようである。

山形産と他県産の購入頻度	回答	回答率
山形産しか買わない	16	32.7%
山形産9:1他県産	8	16.3%
山形産8:2他県産	9	18.4%
山形産7:3他県産	4	8.2%
山形産6:4他県産	3	6.1%
山形産5:5他県産	7	14.3%
山形産4:6他県産	0	0.0%
山形産3:7他県産	0	0.0%
山形産2:8他県産	1	2.0%
山形産1:9他県産	1	2.0%
他県産しか買わない	0	0.0%
合計	49	100.0%

山形産しか買わない人が最も多く、32.7%、8割以上が山形産との回答は合せて67.4%となっている。

さくらんぼを購入して失敗したこと	回答	回答率
実がうるんで(やわらかく)なっていた	25	50.0%
実が硬かった	4	8.0%
実が割れていた	14	28.0%
果汁が漏れていた	7	14.0%
腐っていた	20	40.0%
カビが生えていた	15	30.0%
変形していた	4	8.0%
色が薄かった	2	4.0%
色が濃かった	1	2.0%
(茶色く)変色していた	9	18.0%
甘くなかった	33	66.0%
すっぱかった	10	20.0%
悪くなった味がした	10	20.0%
思ったより量が少なかった	2	4.0%
合計	50	100.0%

さくらんぼの失敗経験は、甘くなかったが66%と最も多く、実がうるんでいた50%、腐っていた40%、カビが生えていた30%などとなっている。